

子どもの読書活動推進計画の基本的な考え方

1 計画の目的

家庭、地域、学校がそれぞれの持つ役割と機能を十分に発揮し、本町のすべての子どもたちがあらゆる場所で本と出会い、読書をとおして感性、知性を高め、生きる力を身に付けることができるような読書環境を整備し、子どもの読書活動を推進します。

本町は、子どもたちが読書をとおして豊かな心と生きる力を身に付け、明るい未来を切り開いていくことを願い、「読書は未来への架け橋 ～読書ではぐくむ生きる力～」を合言葉として、町全体で子どもの読書活動の推進に取り組みます。

2 計画の位置づけ

本計画は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づく「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」及び「福岡県子ども読書推進計画」を基本とした、本町における子どもの読書活動を推進するための計画です。

3 計画の目標

(1) 家庭・地域・学校等における子どもの読書活動の推進

家庭、地域、学校等がそれぞれの機能と役割を把握し、それに応じた取組みが主体的にできるよう努めます。また、子どもが身近に読書に親しむことができるような環境づくりを推進します。

(2) 子どもの読書活動の推進体制の整備と普及啓発の推進

子どもの読書活動の意義や重要性について、子どもを取り巻く大人の理解を深めるために、各関係機関と連携した地域ぐるみの取組みを推進するとともに、さまざまな機会を活用した積極的な普及に努めます。

4 計画の対象

0歳から概ね18歳以下の子どもとその保護者を対象とします。

5 計画の期間

平成24年度から平成28年度までの5年間とします。

大刀洗町子どもの読書活動推進計画 ダイジェスト版

平成24年3月

発行 大刀洗町教育委員会生涯学習課
〒830-1298 福岡県三井郡大刀洗町大字富多819番地
TEL: 0942-77-2670 FAX: 0942-77-2720
HP: <http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/toshokan/>

詳しい内容は、町のホームページ、または町立図書館でご覧になれます。

大刀洗町 子どもの読書活動推進計画

かけはし
読書は未来への架け橋
～読書ではぐくむ生きる力～

(平成24年度 ⇒ 平成28年度)



大刀洗町では、すべての子どもたちが読書をとおして豊かな心と生きる力を身に付けていくことを願って、「**大刀洗町子どもの読書活動推進計画**」を策定しました。子どもたちの読書環境を整備し、町全体で子どもの読書活動を推進します。

(平成24年3月)

大刀洗町

読書は未来への架け橋

か はし
～読書ではぐくむ生きる力～

家庭では

- ◎家庭での読み聞かせの推進
- ◎ブックスタート、ふぁーすとブックの充実
- ◎「家読（うちどく）」の推進



心を豊かに

地域では

- ◎校区センター等での読書環境の整備
- ◎おはなし会の開催



保育園では

- ◎図書スペースの設置
- ◎読書ボランティア等によるおはなし会の開催
- ◎図書館だよりや絵本リストの配布



情報をえらんで考える

生きる力を育てる

学校では

- ◎「子ども読書の日」等にあわせた読書活動の取組みの充実
- ◎図書管理システムの導入
- ◎小学生読書リーダー養成講座の実施
- ◎学級文庫の充実
- ◎読書ボランティアによる読み聞かせの充実



図書館では

- ◎児童書コーナー、ヤングアダルトコーナーの整備
- ◎出前おはなし会の実施
- ◎団体貸出・巡回文庫の充実
- ◎読書ボランティアの育成・支援
- ◎蔵書検索システムの充実
- ◎図書館の広報・読書活動の啓発



連携・推進・啓発

- ◎「学校図書司書・町立図書館司書連絡会」の開催
- ◎「大刀洗町図書館協議会」の設置
- ◎「大刀洗町読書の日（毎月23日は家族で読書の日）」の取組み



毎月23日は「家族で読書の日」です

毎年4月23日は、子ども読書の日です。
 大刀洗町では、それにちなんで毎月23日を「家族で読書の日」としました。
 家庭では、テレビやゲームをちょっとお休みして家族で読書を、
 保育園・学校・図書館では、絵本の読み聞かせや読書活動の取組みなどをおこない、
 町全体で、子どもたちが読書の楽しさや喜びを味わうことができる環境づくりを推進していきましょう！



かぞくでどくしょ

家読(うちどく)を推進します

「家読（うちどく）」とは、「家族ふれあい読書」を意味し、家族で本を読んでコミュニケーションをはかる取組みです。
 家読は、家庭での読書習慣が身に付くほか、家族で感想を話し合うことで、家族の絆が深まるなどの効果があります。